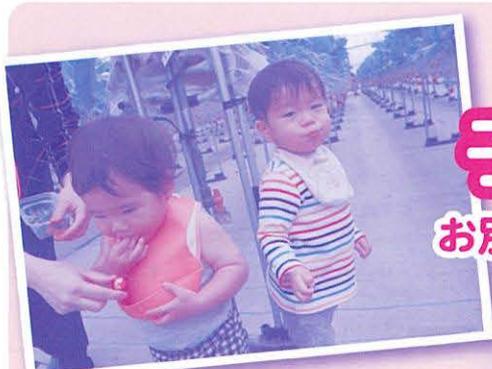


はえばる社協だより
ちむぐくる

●発行/南風原町社会福祉協議会 ●編集/社協だより編集委員会
南風原町字宮平697番地10 電話(098)889-3213 FAX(098)889-6269
〒901-1104

http://www1.town.haeburu.okinawa.jp/syakyou/
E-mail:syakyou@pub.town.haeburu.okinawa.jp

第206号 ●兼城の石獅子と町花(ブーゲンビリア)



お口いっぱい!!おいしいね!!



お腹いっぱい食べました

第三団地 子育てサロン

お別れ遠足～いちご狩り～



しゃぼん玉あそびも楽しみました



記念写真

3月7日(木)、前日までの大雨が嘘のようにピタッとやみ、曇り空ではありますが涼しい風が心地良い中、第二団地子育てサロンのお別れ遠足が開催されました。

8組の親子が参加し、サポーターさんと職員を含め、18人でいちご狩りへ出発です。初めてバスに乗る子も多く、行きのバスの中ではキョロキョロと窓の外を見渡したり、前の席のお友達に「遊ぼうよ」と笑いかけたりと、キャッキヤとはしゃぐ子供たちの姿が印象的でした。

糸満市のいちごハウスに到着し、中へ入ると、いちごの甘い香りが広いハウスいっぱいには広がっていました。お母さん達は「甘くて美味しい!!」「1年分食べたね!!」と、会話も弾み、楽しそうです。そのとなりでは、子供たちがいちごを上手にもぎり、たくさん食べていたり、階段やスロープで遊び始めたり…と自由に過ごし、あっという間の40分でした。

その後は、平和記念公園へ移動し遊具でもいっきりに遊びました。

お昼には大きなブルーシートを敷き、皆でお弁当を広げている姿が見られ、1年間一緒にサロンで過ごしてきたお母さん達のチームワークの良さを感じることができ、とても嬉しく思いました。

4月からは職場復帰するお母さん達や保育園が決まりサロンを卒業する親子も多いので、最後に楽しい思い出になりました。

平成30年度 子育てサポート養成講座 閉講式

3月16日(土)『子育てサポート養成講座』の閉講式が行なわれました。
本講座は、平成31年3月5日、8日、9日、14日、16日の5日間(合計27時間)実施され、子育て支援に必要な基礎的知識・技術を習得し、保育サービスを提供できる人材を養成します。

今回は、22人中14人の受講生に前川義美社協会長より修了証を授与し、全行程受講された8人に女性労働協会より修了証の交付が行われました。

ほとんどの受講生が南風原町ファミリーサポートセンターのサポート会員として登録され、今後の活躍が期待されます。今年度は、来年2月に開講を予定しています。



安心、安全なおもちゃ選びの大切さも学び、子どもの目線の高さからまわりの状況を見ることの大切さがわかりました。



不慮の事故も防げることを学んだ。また救急法(応急手当など)を実践指導してもらい、とても良く理解できました。



子どもがいても、無理なく自分のペースでサポート活動できるのは、魅力的だと思いました。

第1回 シニアライフアップ講座「学びていあ」が開催されました!



2月8日(金)に東新川にある介護老人福祉施設「嬉の里」でシニアライフアップ講座「学びていあ」が開催されました。

「学びていあ」は嬉の里、嬉野の園やサマリヤ人病院を中心に南風原町社会福祉協議会も加わった「専門職連携ネットワークはえるん」の企画運営で開催されました。

当日は、地域で高齢者サロンのボランティアをされている12人が参加され、専門職による笑いヨガ、口腔体操、コーヒーの健康講話など、学びと互いの情報交換やランチで地域ボランティア同士の交流を大いに楽しんでいました。

参加者からは「非常に勉強になったサロンで取り入れたい」や「もっと地域でこういった講座を行ってほしい」などの意見が出ていました。

専門職連携ネットワークはえるん会長饒平名勝氏(嬉の里)は「今回「学びていあ」が成功できてよかった。今後は専門職の仲間を増やし、どんどん地域に学びと楽しみを届けたい」と語っていました。

今後も専門職連携ネットワークはえるんの活動にご期待下さい!



笑いヨガでワッハッハ!



みんなでランチタイム

『住み良い環境作りを地域と共に!』

総合ビルメンテナンス業



有限
会社

宜野座ビル管理

代表取締役 伊 芸 美 香

〒901-1112 : 南風原町字本部461番地-55
TEL: (098) 889-6488

消防・浄化槽・空調・警備・害虫防除・清掃・電気工事・貯水槽清掃業

博愛病院

発達障害・不安・うつ
物忘れ・睡眠・介護の相談
アルコールに関する相談

◎ デイサービスセンターはくあい
南風原町新川485-1 TEL(098)889-4830

2019年 児童福祉週間(5月5日~11日)

標語

その気持ち 誰かを笑顔にさせる種

作：吉村 唯(よしむら ゆい)さん 14歳 山口県



子育てについて社会全体で考えること、また、子どもの健やかな成長について社会的な喚起を図ることを目的に、昭和22年より、毎年5月5日の「こどもの日」から1週間を「児童福祉週間」と定めて、児童福祉の理念の普及・啓発のため各種事業及び行事を行っています。

〔児童福祉の理念：児童福祉法第1条〕

すべての国民は、児童が心身ともに健やかに生まれ、且つ、育成されるよう努めなければならない

★運動の項目

- (1) 児童福祉の理念の普及
- (2) 家庭における親子のふれあい促進
- (3) 地域における児童健全育成活動の促進
- (4) 児童虐待への適切な対応
- (5) 母と子の健康づくり促進
- (6) 多様化する保育需要への対応
- (7) 障害のある子ども等に対する理解の促進

★児童福祉週間・月間の趣旨の周知を図る取り組み



〔こいのぼり掲揚式〕

毎年、園児をはじめ、民生委員・児童委員など関係者が参加して開催されており、イベントをとおして児童福祉週間(月間)の趣旨の周知を図り、児童福祉の向上を図ることを目的に実施しています。

★子育て支援の取り組み

★子育てサロン★

公民館などを拠点に子育て中の親子が参加して、親同士、子供同士の交流を深め、安心して子育てできる地域づくりを目的とした取り組みです。現在、与那覇、新川、兼城、照屋、第二団地、ちむぐる館の6か所で実施しています。



★ファミリーサポートセンター事業★

子育ての支援を受けたい方(おねがい会員)と子育てのお手伝いができる方(サポート会員)がセンターに登録して子どもを預けたい時にセンターをとおしてサービスを利用する仕組みで、登録会員による相互援助活動による子育てサービスです。

☆どんな時に利用できるの？

預かることのできる子どもは生後6か月から小学6年生までを対象としており、保育園のお迎えやお迎え後の預かり、保育園登園前の預かりと保育園まで送り届ける、保護者の急な用事のための外出時の預かり、習いごとの送り迎えなど一時預かりとして利用することができます。



子育てサポート養成講座

問い合わせ：南風原町社会福祉協議会 TEL(098)889-3213

社会福祉法人 千尋会「嬉の里」

介護に関することなど
お気軽にご相談下さい。

事業種目

- ・介護老人福祉施設 嬉の里
- ・嬉の里 ショートステイ
- ・嬉の里 デイサービス
- ・嬉の里 指定居宅介護支援事業所
- ・特定有料老人ホーム むつみ寮
- ・委託事業(南風原町社協委託)
- ・給食サービス

一短時間パート募集中



沖縄県南風原町字新川 538 番地
TEL (098) 888-0591
FAX (098) 889-8420

介護支援センター とき

住み慣れた地域で、自分らしく普通に安全で安心して暮らせるお手伝いをさせていただきます。

☆デイサービス

- 営業日・時間
月~土、祝祭日も営業(8:30~17:30)
- 休業日
日曜日、旧盆、年末年始(12/31~1/3)

☆住宅型有料老人ホーム(小規模)

南風原町字宮平 426 番地 19(北丘ハイツ内) TEL (098) 888-0515
ホームページ：toki-kaigo.com



ちむぐくんで笑顔あふれる福祉のまち南風原
 ～平成31年度事業計画～

平成31年度社協事業計画並びに予算が3月19日の理事会を経て、27日の評議員会で承認されました。

本年度も「支えあつまちづくり事業」及び「障がい者相談事業」において、各小学校区に「コミュニケーションソーシャルワーカー」を引き続き配置し、「地域支え合い体制づくり事業」、「生活支援体制整備事業」、「社会的孤立対策事業」と連携し、地域住民が顔の見えるつながりを築き、住民主体の地域福祉活動を強化していきます。

また、今年度から「日常生活自立支援事業」が市町村型に移行されるに伴い、今後ますます需要が高まることが見込まれており、本会自主事業である「日常的金銭管理支援事業」との連携により、利用者が安心して在宅生活が継続できるよう支援を行います。

【基本方針】

本会は、創設以来住民のいのちと暮らしを地域で守り、高めていく役割を担い、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう、町民の福祉ニーズを受け止め、公的福祉の充実を働きかけるとともに、住民主体の地域福祉活動、在宅福祉サービスを企画・実施してきました。

近年における国の社会福祉関係の主な動向は、社会福祉法の改正にもとまう、経営組織のガバナンスの強化をはじめ事業運営の透明性の向上、財務規律の強化、地域における公益的な取り組みを実施する責務等

を大きな柱とした社会福祉法人制度の改革が行われるとともに、一億総活躍プランに基づいた地域共生社会の実現が目指されております。

また、これらの社会福祉を取り巻く背景には、少子・高齢社会、単身世帯の増加をはじめ、家族機能の低下や住民相互のつながり・絆の希薄化などによる社会的孤立、虐待、生活困窮者の増加といった福祉課題・生活課題は複雑・多様化し深刻化している状況があります。

本町においても、急速な都市化による人口・世帯数が増加する一方で字・自治会・地域組織への加入率の低下傾向が続いており、このような地域における関係性の希薄化は、地縁組

織活動や住民相互の助け合い活動にも大きな影響を与えており、さまざまな福祉課題・生活課題を顕在化させています。

このような中、本会では平成31年度を初年度とする第二次地域福祉推進計画で示された「ちむぐくんで笑顔あふれる福祉のまち南風原」の実現に向け社会福祉に関する事業・活動に取り組んでいきます。その主な事業・活動として、昨年度に引き続き「支えあつまちづくり事業」「生活支援体制整備事業」「社会的孤立対策事業(旧名称：子ども等貧困対策支援事業)」などを実施するとともに制度

では対応しにくい課題解決に向け、開拓性・先駆性・創造性の原点に立ち帰り、町民のあらゆる生活課題を受け止め、他機関との連携、部門間を横断して解決をめざす総合相談・生活支援体制の構築を図り、社協が使命としてきた地域福祉を推進します。

また、地域福祉の推進主体が多様化するなか、本会は、公共性・公益性と民間性を併せ持つ地域福祉を総合的に推進する中核組織として、急速に深刻化している社会的孤立など制度のはざまの問題に、町民、他機関協働による総合的・包括的支援ネットワークを構築し課題解決に向け、中心的役割を担えるよう努めます。

本会は、これからも町民一人ひとりを福祉を切り拓く主体者と位置づけ、常に住民主体の理念に基づき、町民が抱えるさまざまな課題を地域全体の問題としてとらえ、みんなでき話し合い、気づき・協力することによって住民主体の地域福祉とその基盤であるコミュニケーションづくりを推進するため、次の重点目標を定め事業・活動を実施します。

【重点目標】

- ★経営体制の強化
- ★支えあつまちづくりの推進
- ★福祉教育及びボランティア活動の推進
- ★総合相談体制及び生活困窮者支援の充実・強化
- ★社協らしい在宅福祉サービスの提供
- ★権利擁護体制の構築・強化
- ★第二次地域福祉推進計画の着実な推進

【事業計画】

- ☆会務の運営
- ☆理事会・評議員会の開催
- ☆正副会長会(経営基盤強化会議)の開催
- ☆監査の実施
- ☆評議員・選任解任委員会の開催

- ☆福祉基金運営委員会の開催
- ☆第一次経営基盤強化計画の策定
- ☆連絡調整活動
- ☆町内福祉施設長連絡会の開催
- ☆こども課、保健福祉課、国民年金課、学校教育課、生涯学習文化課、産業振興課、住民環境課、町内小中学校との連携強化
- ☆町民生委員児童委員連合会等福祉団体との連携強化
- ☆区長・自治会長との連携強化
- ☆県社協、南部福祉事務所との連携強化
- ☆介護保険施設、障がい者施設、児童福祉施設、介護保険事業所、医療機関等との連携強化
- ☆商工会、観光協会、企業との連携強化
- ☆NPO等市民活動団体との連携強化
- ☆調査研究及び広報・啓発活動
- ☆総務・財政委員会の開催
- ☆企画・広報委員会の開催
- ☆第二次地域福祉推進計画評価委員会の開催
- ☆事業総括会議の開催
- ☆社協だより発行事業の実施
- ・社協だより編集委員会の開催
- ・社協だより「ちむぐくんで」発行
- ☆福祉のしおり発行
- ☆地域福祉懇談会の実施(5地区)
- ☆ホームページ・ブログの運営
- ☆各種福祉月間・週間に関する啓発活動

福祉教育及びボランティア活動の振興

1. 福祉教育の推進

- ☆福祉教育連絡会の開催
- ☆福祉教育推進事業助成
- ☆教員等の福祉教育研修会の開催
- ☆福祉教育・ボランティア活動実践報告会の開催
- ☆福祉教育研究会の開催
- ☆職員による福祉出前講座の充実
- 2. ボランティア養成研修の充実
- ☆10代のボランティア研修会
- ☆ボランティア養成講座の開催
- ☆音訳ボランティア養成講座



10代のボランティア研修会

3. ボランティアセンターの基盤整備

- ☆コーディネーター機能の充実
- ☆ボランティアの登録・更新
- ☆登録者のあつせん、情報提供
- ☆ボランティア団体・NPOなどの連携
- ☆ボランティア団体連絡会の開催
- ☆新春さわやかもちつき大会の開催

- ・企業等のボランティア活動支援
- ・NPO活動の支援
- ☆ボランティア活動の振興
- ・民間福祉資金の活用及び情報提供
- ・ボランティア保険加入促進
- ・ボランティアセンター運営委員会の開催

4. 災害ボランティアセンター機能の充実

- ☆防災訓練への参加
- 5. その他
- ☆24時間テレビ募金活動の協力

低所得者福祉に関する事業

- ☆生活福祉資金貸付事業の実施
- ☆助け合い金庫貸付事業の実施
- ☆歳末たすけあい募金による年末激励金の支給
- ☆米券・商品券等の支給による援助
- ☆社会的孤立対策事業の実施
- ☆フードバンクの協力による食料品提供

高齢者福祉に関する事業

- ☆在宅介護支援センター運営事業
- ・高齢者実態把握調査の実施
- ・保健・福祉に関する総合相談の実施
- ・保健・福祉情報の収集及び広報・啓発
- ☆介護予防等事業の実施
- ・一般高齢介護予防通所事業
- ・家族介護者支援事業
- ・ふれあいコールサービス事業
- ・軽度生活援助事業

- ・高齢者外出支援サービス事業
- ☆友愛訪問事業
- ☆高齢者健康づくり推進事業
- ☆福祉機器貸出事業(車いす、介護用ベッド、シャワーベンチ、他)
- ☆訪問介護事業(介護保険事業)
- ☆介護予防訪問介護事業(介護保険事業)
- ☆介護事業収益の地域還元事業(送迎用車両の貸出)
- ☆町敬老会行事への協力

児童福祉に関する事業

- ☆月間ポスター・横断幕の設置
- ☆こいのぼり掲揚式の実施
- ☆子育て支援事業の実施
- ・子育てサロン事業
- ・子育て講演会・講座
- ・子育てサポーター連絡会
- ・子育てサロンだよりの発行



兼城子育てサロン

- ☆南風原町ファミリースポーツセンター事業の実施
- ・会員登録・幹旋
- ・サポーター養成講座の開催

- ・スキルアップ養成講座の開催
- ・「ファミサポだより」の発行
- ・子育てサポーターチケットの発行
- ☆養育支援訪問事業
- ☆夏まつりキッズパークへの協力

障がい(児)者福祉に関する事業

- ☆障害福祉サービスの実施(障害者ホームヘルプサービス)
- ・居宅介護事業
- ・重度訪問介護事業
- ・同行援護事業
- ☆障がい者相談支援事業
- ☆指定一般相談支援事業
- ・基本相談
- ・地域移行支援
- ・地域定着支援
- ☆地域生活支援事業の実施
- ・声の広報等発行事業
- ・福祉機器リサイクル事業
- ☆障がい者社会参加事業の開催
- ☆障がい者スポーツ交流事業の開催
- ☆県身体障害者スポーツ大会への協力
- ☆県難聴・言語障害教育研究会への助成

ひとり親家庭福祉に関する事業

- ☆就労支援事業(パソコン教室等の開催)
- 民生委員児童委員活動の強化促進
- ☆県外研修への派遣

- ☆福祉総合相談事業(ふれあい福祉相談室)の実施
- ☆ふれあい福祉相談室の設置

- 置・運営
- ・一般相談
- ・専門相談(弁護士・司法書士)
- ☆常勤相談員の配置
- ☆社協・役場相談担当者等連絡会の開催
- ☆福祉情報の収集

役員・職員の養成訓練

- ☆役員研修会の実施
- ☆役職員の県内外研修会への派遣
- ☆職員研修会
- ☆新入職員研修会
- ☆ホームヘルパー研修
- ☆自主的勉強会の奨励

苦情解決事業の実施

- ☆苦情受付担当者の配置
- ☆苦情解決責任者の配置
- ☆第三者委員の配置
- ☆第三者委員情報交換会の開催
- ☆意見箱の設置

日常生活自立支援事業等の推進

- ☆日常生活自立支援事業の推進
- ☆日常的金銭管理支援事業の実施
- ☆法人後見等に関する調査・研究

支えあつまちづくりの推進

- 1. 支えあつまちづくり事業の実施
- ☆生活課題の把握と情報共有のシステムづくり
- ・コミュニケーションチャルワーカーの配置(各小学校区)
- ・福祉マップづくり

- ・見守り活動、生活支援活動
- ・移動相談所の設置
- ・企業等との見守り協定の締結
- ☆まちづくりサポートセンターの設置・運営
 - ・提供会員、依頼会員の登録あっせん
- 2. 地域支え合い体制づくり事業の実施
 - ☆支えあい・たすけあう地域づくり事業の実施
 - ・地域づくり推進委員会の設置・運営
 - ・福祉協力員の委嘱と活動支援
 - ・住民の絆を深める事業・活動への支援
- ☆住民の交流拠点整備事業の実施
 - ☆地域づくりを支える人材育成事業の実施
 - ・福祉協力員養成講座の開催
 - ・地域づくり講座の開催
 - ・各種ボランティア講座の開催



見守りネットワーク協定締結式

- ☆推進地区の指定と活動支援
- ☆ネットワーク連絡会の開催
- ☆組織・機能強化に向けた各種取り組みの実施
- 各種福祉団体の支援
 - ☆各種福祉団体の育成(事務局)
 - ・町民生委員児童委員連合会
 - ・町老人クラブ連合会
 - ・町身体障害者福祉会
 - ・町母子寡婦福祉会
 - ・町介護者の会「にじの会」
 - ☆各種福祉団体への助成
 - ・町民生委員児童委員連合会



兼本ハイツ地域福祉懇談会

- 3. 生活支援体制整備事業の実施
 - ☆生活支援コーディネーターの配置
 - ☆社会資源開発に向けた活動
 - ☆第一層協議会(町全体)への参加・協力
 - ☆生活支援サポーター養成講座の開催
- 4. 小地域福祉ネットワークづくり推進事業

- 自己財源の増強
 - ☆社協会員加入促進
 - ☆赤い羽根共同募金運動への協力
 - ☆歳末たすけあい募金運動への協力
 - ☆チャリティー芸能公演等の実施
- その他の事業
 - ☆災害等支援活動の実施(災害等見舞金の支給)
 - ☆マイクロボス管理運用
 - ☆その他、社会福祉に関する必要な事業



北丘小学校福祉教育

- ・町老人クラブ連合会
- ・町身体障害者福祉会
- ・町手をつなぐ育成会
- ・町母子寡婦福祉会
- ・町更生保護女性会
- ・町赤十字奉仕団
- ・手話サークル「がねもり」
- ・音訳サークル「たんぽぽ」

平成31年度資金収支予算書

(単位：千円)

1. 事業活動による収支		3. その他の活動による収支	
収入	支出	収入	支出
会費収入 5,180	人件費支出 141,261	基金積立資産取崩収入 5,211	積立資産支出 8,853
寄附金収入 1,753	事業費支出 24,961	サービス区分間繰入金収入 11,939	サービス区分間繰入金支出 11,939
経常経費補助金収入 100,046	事務費支出 5,942		
受託金収入 45,873	貸付事業支出 5,206		
貸付事業等収入 2,604	分担金支出 51		
事業収入 328	助成金支出 4,640		
介護保険事業収入 14,866	負担金支出 225		
障害福祉サービス等事業収入 5,545			
受取利息配当金収入 174			
その他の収入 5			
事業活動収入計(1) 176,374	事業活動支出計(2) 182,286	その他の活動収入計(7) 17,150	その他の活動支出計(8) 20,792
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2) △ 5,912		その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8) △ 3,642	
2. 施設整備等による収支		予備費支出(10) 11,426	
収入	支出	当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10) △ 24,872	
	固定資産取得支出 2,500	前期末支払資金残高(12) 24,872	
	ファイナンス・リース債務の返済支出 1,392	当期末支払資金残高(11)+(12) 0	
		当年度予算額 218,396	
施設整備等収入計(4) 0	施設整備等支出計(5) 3,892	前年度当初予算額 219,946	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5) △ 3,892		比較増減額 △ 1,550	

民生委員・児童委員の日 活動強化週間

5月12日～5月18日

毎年5月12日を「民生委員・児童委員の日」と定め、「広げよう 地域に根ざした 思いやり」をキャッチフレーズに民生委員・児童委員の存在について地域の住民や関係機関・団体等に理解を深めていただき、信頼関係を築いていくことを目的に、全国的に斉に5月12日～5月18日を「民生委員・児童委員の日 活動強化週間」と位置付けており、より多くの住民に民生委員・児童委員の活動を知っていただく機会としています。

民生委員・児童委員を知っていますか？

民生委員・児童委員は厚生労働大臣から委嘱を受け、社会福祉を推進するため活動する地域で身近な相談・支援ボランティアです。一定の区域を担当し、支援が必要な住民に対して、必要に応じた福祉サービスなどの情報提供を行うとともに、自らも住民の一員として、地域の福祉活動に参加しながら地域に密着した相談・支援活動に取り組んでいます。

民生委員・児童委員はどんな活動をしているの？

- ・地域住民がかかえる生活上のさまざまな問題について、親身になって相談にのります。
- ・社会福祉の制度やサービスについて情報提供します。
- ・地域住民が必要に応じて福祉サービスの提供が受けられるよう行政や関係機関等と連携し調整・支援します。
- ・高齢者サロンなど地域の公民館(集会所)を利用した地域の福祉活動を支援します。
- ・児童や高齢者・障がい者などに対する家庭内における虐待、あるいは不登校・ひきこもりなどの解決を図るため、地域と連携した福祉活動を行います。
- ・ひとり暮らし高齢者等の定期的な見守り活動を行います。
- ・活動をとおして得た問題点や改善策についてとりまとめ、必要に応じて関係機関に意見を提起します。



秘密は守られます！

民生委員・児童委員には秘密を守ることが義務付けられています。住民一人ひとりの人権とプライバシーを尊重し、秘密を保持します。

生活のこと、子育てのこと、福祉サービスに関すること等、困りごとがありましたら、お気軽に地域の民生委員・児童委員へご相談下さい。

民生委員・児童委員を募集しています

今年は12月に民生委員・児童委員の斉改選が行われます。今年で退任される委員もおり、担い手が不足している地域があります。現在、地域の区長・自治会長に協力していただき、推進候補者を探しております。地域の身近な相談相手として貢献していただける福祉活動に興味がある方は、ぜひお問い合わせ下さい。

民生委員・児童委員の主な要件

- ・ 30歳以上75歳未満
- ・ 社会福祉活動に理解と熱意があり実際に活動できる方
- ・ 地域の実情を知っている方（またはこれから理解したい方）

お問い合わせ：町民生委員児童委員連合会 TEL(098)889-3213(事務局：赤嶺) 町子ども課 TEL(098)889-7028

医療法人 正清会

理事長 久田 研二

介護老人保健施設 うりずん

〒901-1301
与那原町字板良敷1281-1
TEL. 098-944-7000
FAX. 098-944-7003
E-mail : urizun@eos.ocn.ne.jp

久田病院

精神科・心療内科・老年精神科
※ 認知行動療法を実施しています。

〒901-1101 南風原町字大名275番地
TEL. 098-889-3206 FAX. 098-889-5311
URL : <http://kudahp.jp/>
E-mail : kudah-ph@tea.ocn.ne.jp

就労断続支援B型事業所
ライフサポート久田

〒900-0014
那覇市松尾2-15-27
TEL・FAX. 098-867-7890

私の子育て



♡奮闘の日々♡

棚原 真由美(字新川)

たくさん子どもに囲まれるのが夢だった私。現在6人目を妊娠中で、日々子どもとの闘いに毎日が追われています。

一人一人性格もちがうため、毎日がどう対応したらよいのかと勉強中です。うーまーの子供たち

だけど、心優しく育っていきってくれて良かったと思っています。

まだまだたくさん子どもの成長におどろかされたり、悩んだり、泣いたり、笑ったりと一緒に楽しく生活できたらと思っています。

時間のある時しか寝かしつけの絵本読みはできないけれど、絵本が大好きな子供たちのために、これからもっと時間をつくって絵本、物語を聞かせてあげたいと思います。



自殺予防 沖縄いのちの電話

病気の悩み、失業、生活苦、人間関係の悩み、いじめなどで孤独と絶望に陥り、誰にも相談できず、死んでしまいたいと思うほど苦しい時に電話をかけてください。名前を言う必要はありません。秘密は守られます。「沖縄いのちの電話」は、いつでもあなたからの電話を待っています。

沖縄いのちの電話

相談電話番号 TEL.(098)888-4343

毎日午前10時～午後11時

※毎月10日は全国共通のフリーダイヤルで相談を受け付けています。

☎ 0120-783-556(午前8時～翌日午前8時)



沖縄いのちの電話相談員 カウンセリング公開講座受講生募集

沖縄いのちの電話は、孤独の中にあって時には精神的危機に直面し、助けと励ましを求めている一人ひとりの声に相談員が「電話」を通して耳を傾け、勇気を持って生きていけるようにする電話相談のボランティア団体です。

所定の養成講座を受けた方が、電話相談員として登録され活動しています。現在、6月6日(木)開講の相談員養成公開講座受講生を募集しています。



【お問い合わせ】沖縄いのちの電話(事務局)
TEL.(098)888-4747

20年間の心の記録。想像を超える絆にあなたは思わず涙する！

「イーちゃんの白い杖」 自主上映会のお知らせ

■主催: 「イーちゃんの白い杖」自主上映会沖縄実行委員会

■日時: 2019年6月8日(土)開場13:30 上映14:00
(映画は108分です)

■場所: 西原町さわふじ未来ホール

※介助が必要な方はボランティアスタッフが対応しますのでご連絡ください。

■チケット販売・問い合わせ先: 沖縄県視覚障害者福祉協会
TEL.(098)863-2997

■大人: 800円(高校生以上)

■子ども: 500円(未就学児無料)

■南風原町のチケット取扱: 南風原町社会福祉協議会
TEL.(098)889-3213

■上映会実行委員: 儀間(090-6858-0782)

〈内容〉

静岡の盲学校に通う少女イーちゃんと重度障がいの弟いぶき、その家族の20年を追ったドキュメンタリー映画です。挫折や葛藤、恋をしながら成長していく主人公イーちゃんに元気をもらえる映画。

沖縄で初めての上映会にぜひ、お越し下さいね!



よなみね歯科クリニック

受付時間

月・火・水・金 午前9:30～午後6:30
土 午前9:30～午後5:00
祝祭日 午前9:30～午後6:00
木 午前9:30～午後1:00

診療科目

一般歯科
小児歯科

休診日 日曜日

南風原町宮平59-21-1 Tel(098)800-7005